

香取市災害復興計画
市民アンケート集計結果

平成23年8月

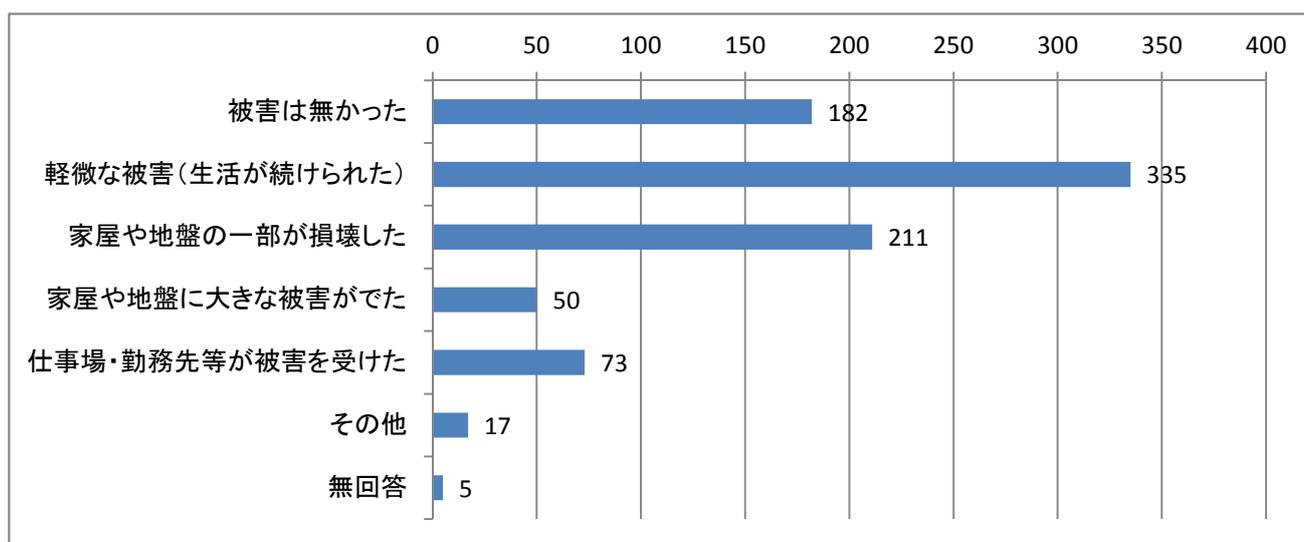
アンケートの概要

1. 調査の目的
香取市災害復興計画の策定にあたり、市民の現状把握や率直な意見等を収集し、計画に反映させることを目的とします。
2. 調査対象
香取市内在住の20歳以上（無作為抽出）
3. 調査方法
郵送による
4. 送付日
平成23年6月20日（月）
5. 回答期限
平成23年7月 4日（月）
6. 回収率（回答状況）
39.7%（配布数：2000 回答数：794）

「香取市災害復興計画 市民アンケート」集計表

問1 あなたのお宅では、今回の震災でどのような被害がありましたか。

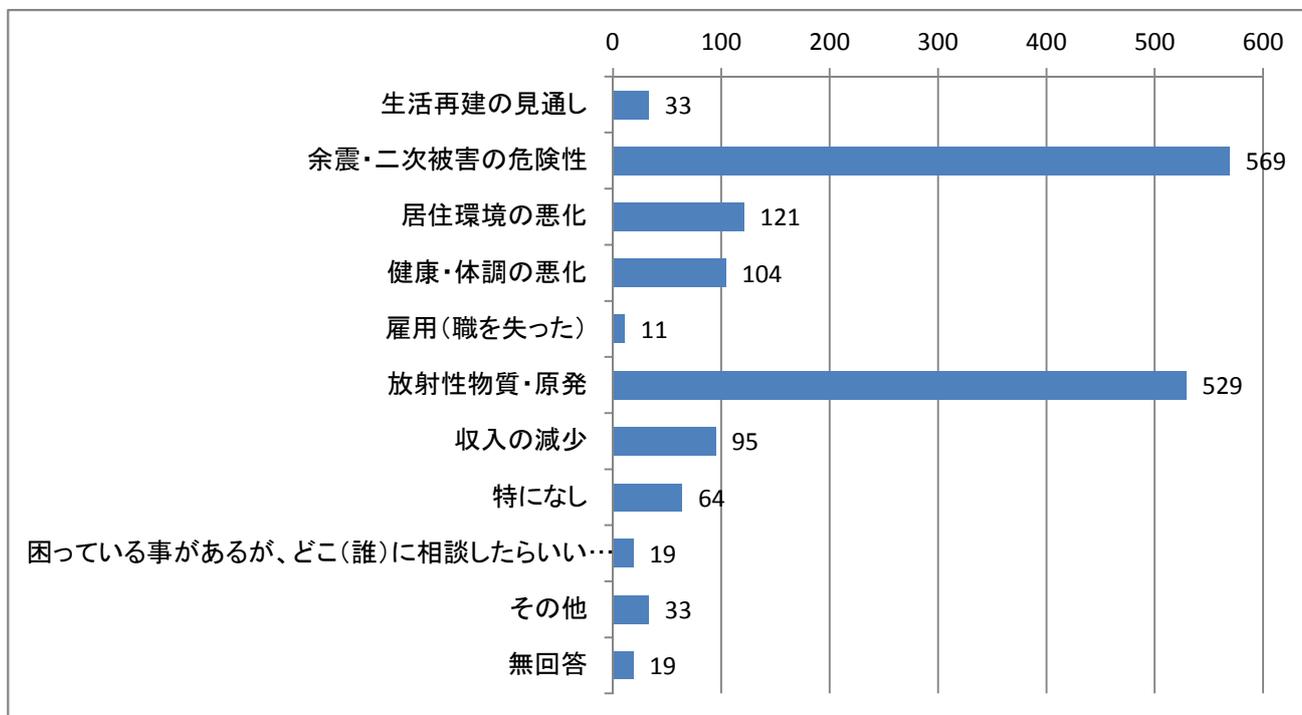
回答項目		回答数	構成比
(1)	被害は無かった	182	20.9%
(2)	軽微な被害（生活が続けられた）	335	38.4%
(3)	家屋や地盤の一部が損壊した	211	24.2%
(4)	家屋や地盤に大きな被害がでた	50	5.7%
(5)	仕事場・勤務先等が被害を受けた	73	8.4%
(6)	その他	17	1.9%
	無回答	5	0.6%
	計	872	100.0%



「軽微な被害で生活が続けられた」(335人)がもっと多く、次いで「家屋や地盤の一部が損壊した(211人)」、「被害は無かった(182人)」の順になっています。何らかの被害を受けている人の割合は、約8割にも上っています。

問2 震災に伴い、現在、不安に感じる事・困っていることはありますか。
(3つまで)

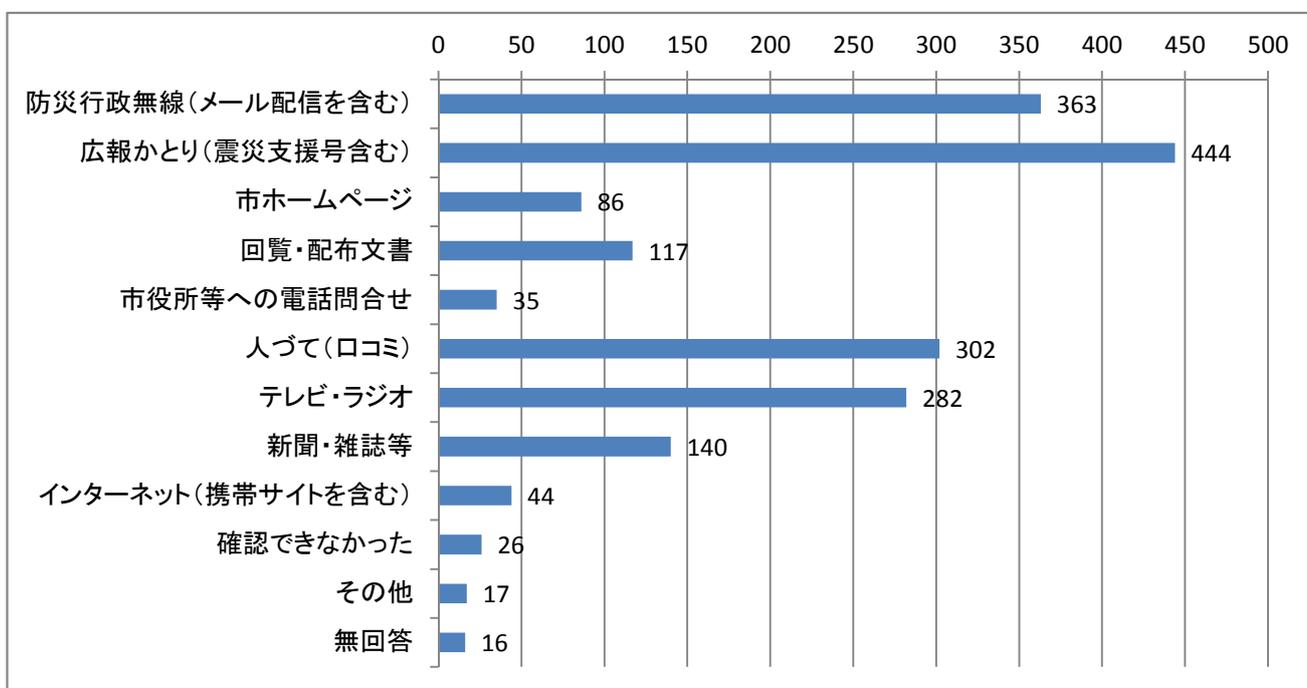
回答項目		回答数	構成比
(1)	生活再建の見通し	33	2.1%
(2)	余震・二次被害の危険性	569	35.6%
(3)	居住環境の悪化	121	7.6%
(4)	健康・体調の悪化	104	6.5%
(5)	雇用（職を失った）	11	0.7%
(6)	放射性物質・原発	529	33.1%
(7)	収入の減少	95	5.9%
(8)	特になし	64	4.0%
(9)	困っている事があるが、どこ（誰）に相談したらいいかわからない。	19	1.2%
(10)	その他	33	2.1%
	無回答	19	1.2%
	計	1597	100.0%



現在、不安に感じていること、困っていることでは、「余震・二次被害の危険性」（569人）と「放射性物質・原発」（529人）の2つの項目が特出して高い割合になっています。

問3 今回の震災に関し、市の情報を主に何で確認しましたか。
(3つまで)

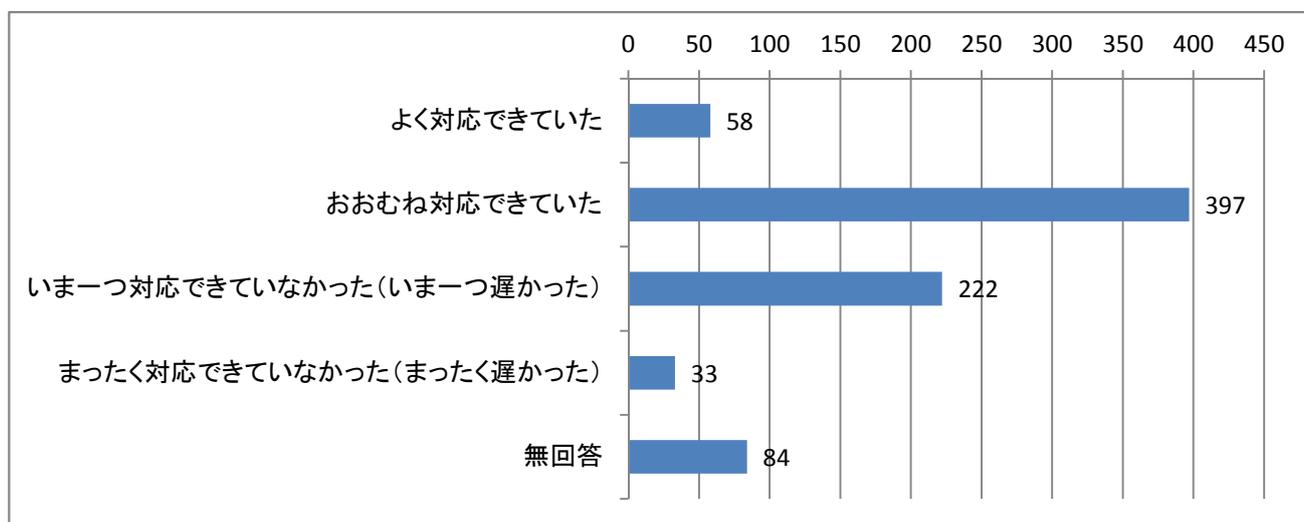
回答項目		回答数	構成比
(1)	防災行政無線（メール配信を含む）	363	19.4%
(2)	広報かとり（震災支援号含む）	444	23.7%
(3)	市ホームページ	86	4.6%
(4)	回覧・配布文書	117	6.3%
(5)	市役所等への電話問合せ	35	1.9%
(6)	人づて（口コミ）	302	16.1%
(7)	テレビ・ラジオ	282	15.1%
(8)	新聞・雑誌等	140	7.5%
(9)	インターネット（携帯サイトを含む）	44	2.4%
(10)	確認できなかった	26	1.4%
(11)	その他	17	0.9%
	無回答	16	0.9%
	計	1872	100.0%



市の情報を確認した方法ですが、「広報かとり（震災支援号含む）」（444人）、「防災行政無線（メール配信を含む）」（363人）、「人づて（口コミ）」（302人）の順になっています。「市ホームページ」によるとした人は86人であり、他の情報源と比較し、低いものとなっています。年代別の集計結果からも年代が高くなるほど、低い数値となっています。

問4 今回の震災で、これまでの市の初期対応・応急対応についてどうお考えですか。

回答項目		回答数	構成比
(1)	よく対応できていた	58	7.3%
(2)	おおむね対応できていた	397	50.0%
(3)	いま一つ対応できていなかった(いま一つ遅かった)	222	28.0%
(4)	まったく対応できていなかった(まったく遅かった)	33	4.2%
	無回答	84	10.6%
	計	794	100.0%



市の初期対応・応急対応ですが、「おおむね対応できていた」(397人)、「いま一つ対応できていなかった(いま一つ遅かった)」(222人)の順になっています。「よく対応できていた」と「おおむね対応できていた」を合わせた割合は、約57%、「いま一つ対応できていなかった」と「まったく対応できていなかった」を合わせた割合は、約32%となっています。集計結果からは、市の対応に満足している人の割合が不満とする人より高い割合となっています。

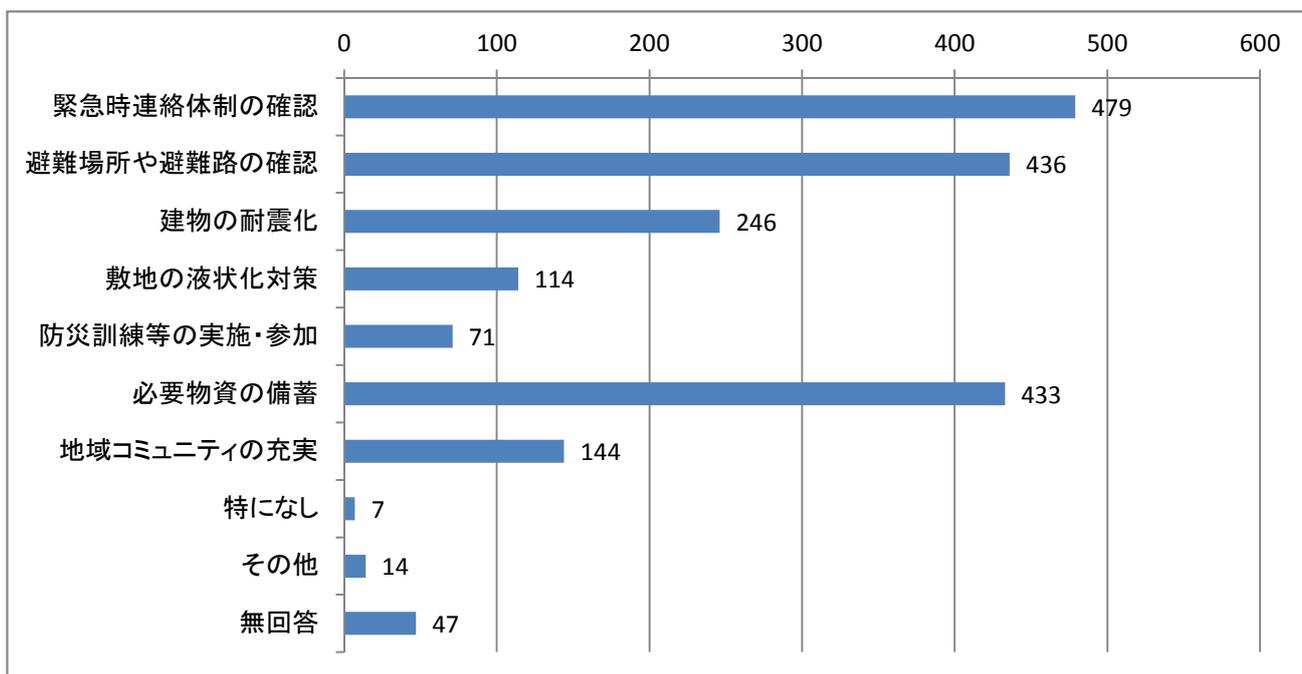
但し、具体的な意見の記入欄には、市の対応についての不満が大多数で、「地震直後に情報が無く不安だった」や「防災無線が非常に聞き取りづらかった」「原発事故関連、放射線関係の情報が無かった」「給水所の設置箇所が少なかった」「水道の復旧が遅く、復旧に関する情報も少なかった」など、多くの意見がありました。

(意見の多かった事項)

- ・ 情報提供に関する不満 60件
- ・ 給水対応に関する不満 26件
- ・ 上下水道の復旧に関する不満 33件

問5 大規模災害に備え、市民の皆さんが、日頃より充実させていく必要があるとお考えのことはありますか。（3つまで）

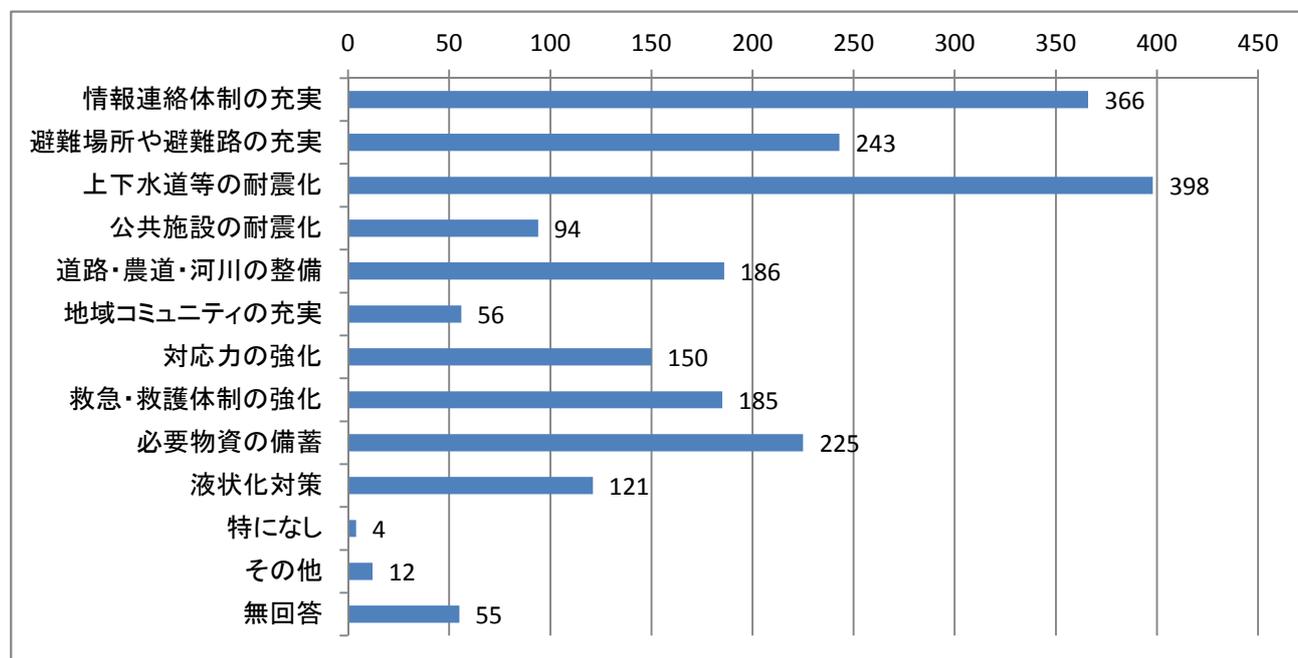
回答項目		回答数	構成比
(1)	緊急時連絡体制の確認	479	24.1%
(2)	避難場所や避難路の確認	436	21.9%
(3)	建物の耐震化	246	12.4%
(4)	敷地の液状化対策	114	5.7%
(5)	防災訓練等の実施・参加	71	3.6%
(6)	必要物資の備蓄	433	21.7%
(7)	地域コミュニティの充実	144	7.2%
(8)	特になし	7	0.4%
(9)	その他	14	0.7%
	無回答	47	2.4%
	計	1991	100.0%



大規模災害に備え市民自らが日頃より充実させていく必要があるものとして、「緊急時連絡体制の確認」(479人)、「避難場所や避難路の確認」(436人)、「必要物資の備蓄」(433人)の順に高い割合になっています。

問6 大規模災害に備え、市が日頃より充実させていく必要があるとお考えのことはありますか。（3つまで）

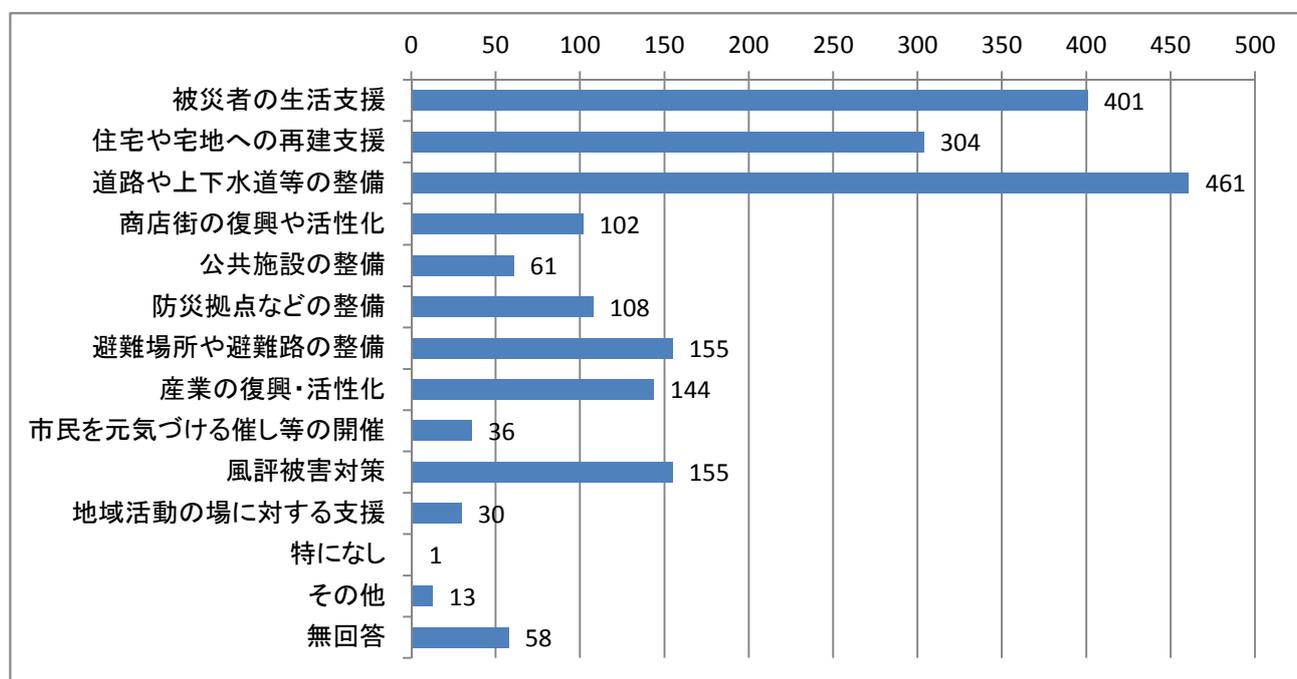
回答項目		回答数	構成比
(1)	情報連絡体制の充実	366	17.5%
(2)	避難場所や避難路の充実	243	11.6%
(3)	上下水道等の耐震化	398	19.0%
(4)	公共施設の耐震化	94	4.5%
(5)	道路・農道・河川の整備	186	8.9%
(6)	地域コミュニティの充実	56	2.7%
(7)	対応力の強化	150	7.2%
(8)	救急・救護体制の強化	185	8.8%
(9)	必要物資の備蓄	225	10.7%
(10)	液状化対策	121	5.8%
(11)	特になし	4	0.2%
(12)	その他	12	0.6%
	無回答	55	2.6%
	計	2095	100.0%



大規模災害に備え市が日頃より充実させていく必要があるものとして、「上下水道等の耐震化」(398人)、「情報連絡体制の充実」(366人)の2つの項目が高い割合になっています。その次に、「避難場所や避難路の充実」(243人)、「必要物資の備蓄」(225人)の順になっています。

問7 市の復興を進めるうえで、特にどのようなことが重要だと考えますか。
(3つまで)

回答項目		回答数	構成比
(1)	被災者の生活支援	401	19.8%
(2)	住宅や宅地への再建支援	304	15.0%
(3)	道路や上下水道等の整備	461	22.7%
(4)	商店街の復興や活性化	102	5.0%
(5)	公共施設の整備	61	3.0%
(6)	防災拠点などの整備	108	5.3%
(7)	避難場所や避難路の整備	155	7.6%
(8)	産業の復興・活性化	144	7.1%
(9)	市民を元気づける催し等の開催	36	1.8%
(10)	風評被害対策	155	7.6%
(11)	地域活動の場に対する支援	30	1.5%
(12)	特になし	1	0.0%
(13)	その他	13	0.6%
	無回答	58	2.9%
	計	2029	100.0%

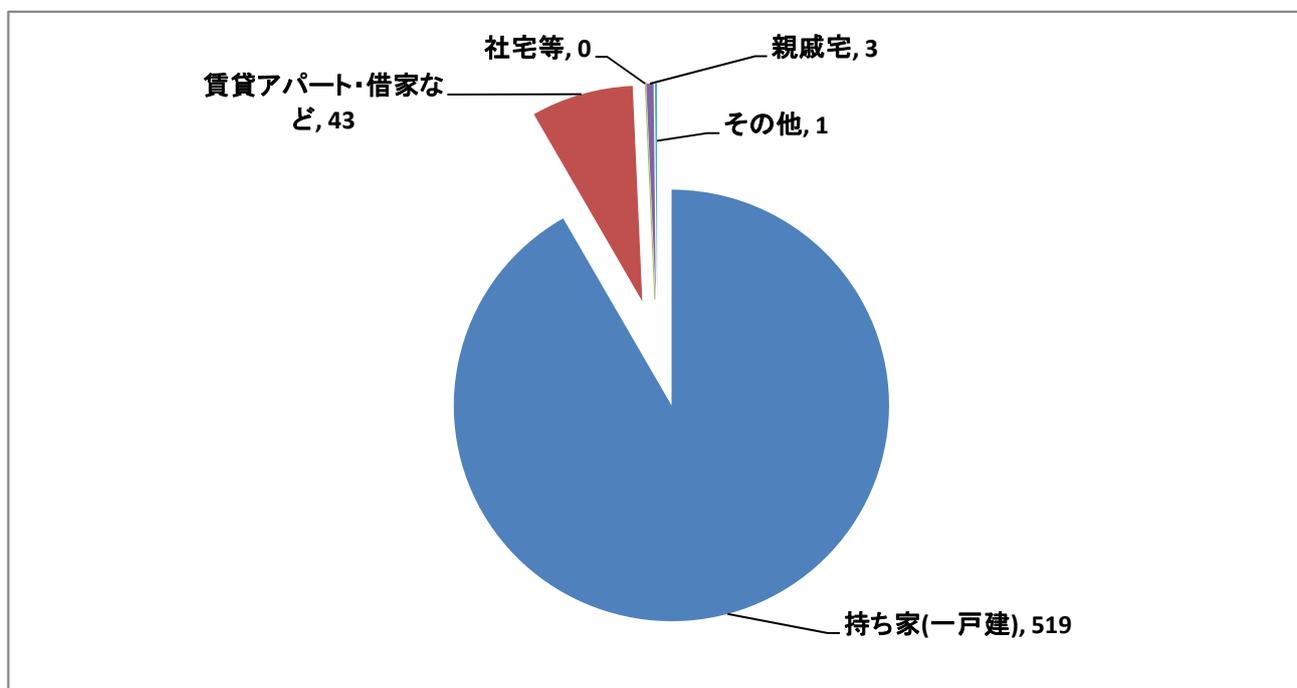


市の復興を進めるうえで、特に重要と考えるものですが、「道路や上下水道の整備」(461人)が最も高い割合を示しています。但し、「被災者の生活支援」(401人)、「住宅や宅地への再建支援」(304人)と被災者支援に関しても高い割合を占めています。

※問8から問11は被災された方を対象とした設問です。

問8 震災時の住居等は、どのようなものでしたか。

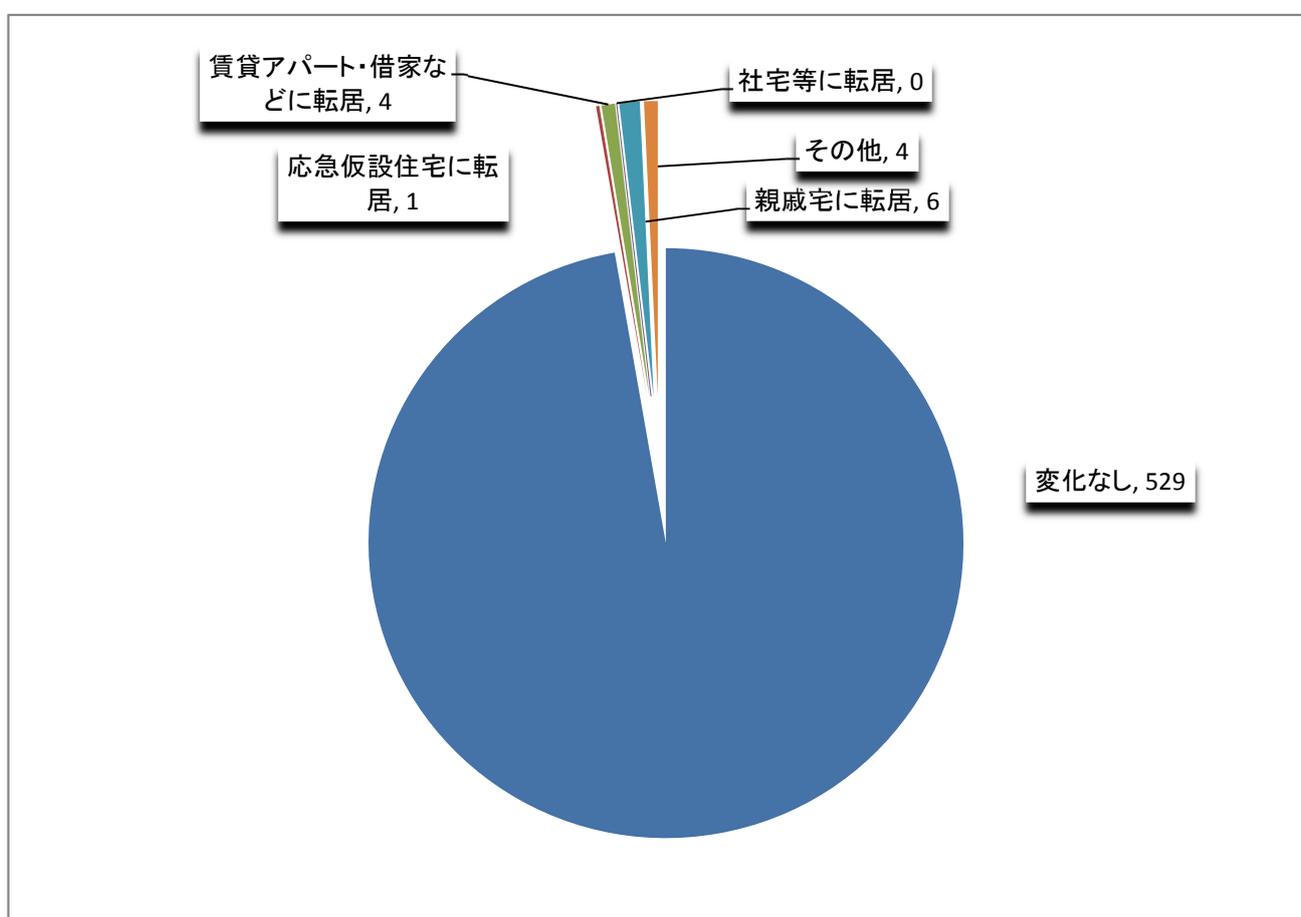
回答項目		回答数	構成比
(1)	持ち家(一戸建)	519	91.7%
(2)	賃貸アパート・借家など	43	7.6%
(3)	社宅等	0	0.0%
(4)	親戚宅	3	0.5%
(5)	その他	1	0.2%
	計	566	100.0%



持家（一戸建）が519人、賃貸アパート・貸家などが43人となっています。

問9 震災により、住居等に変化はありましたか。

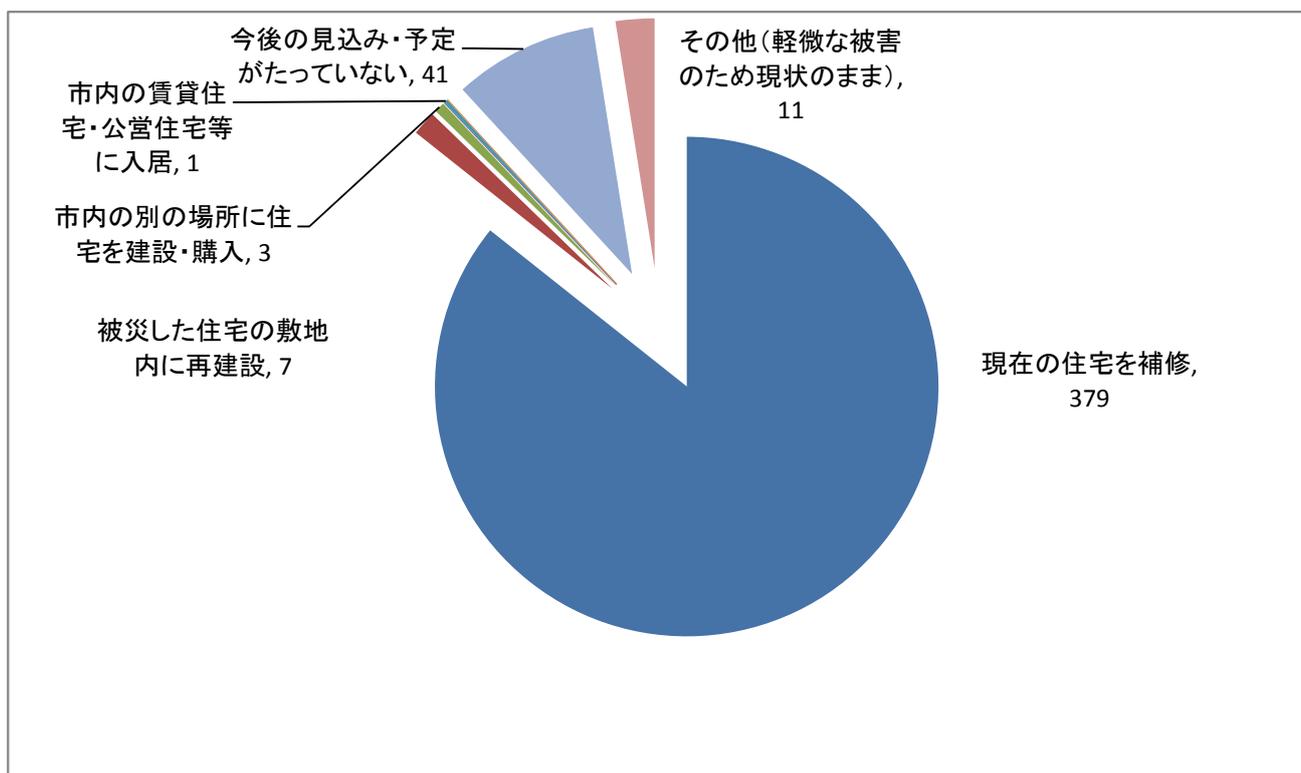
回答項目		回答数	構成比
(1)	変化なし	529	97.2%
(2)	応急仮設住宅に転居	1	0.2%
(3)	賃貸アパート・借家などに転居	4	0.7%
(4)	社宅等に転居	0	0.0%
(5)	親戚宅に転居	6	1.1%
(6)	その他	4	0.7%
	計	544	100.0%



回答者の大多数(529人)が、「変化なし」(震災前と同じ住居に住んでいる。)としています。「親戚宅に転居」が6人、「賃貸アパート・借家などに転居」が4人、「応急仮設住宅に転居」が1人となっています。

問10 被災した住宅の再建方法（見込み・予定）はどうされますか。

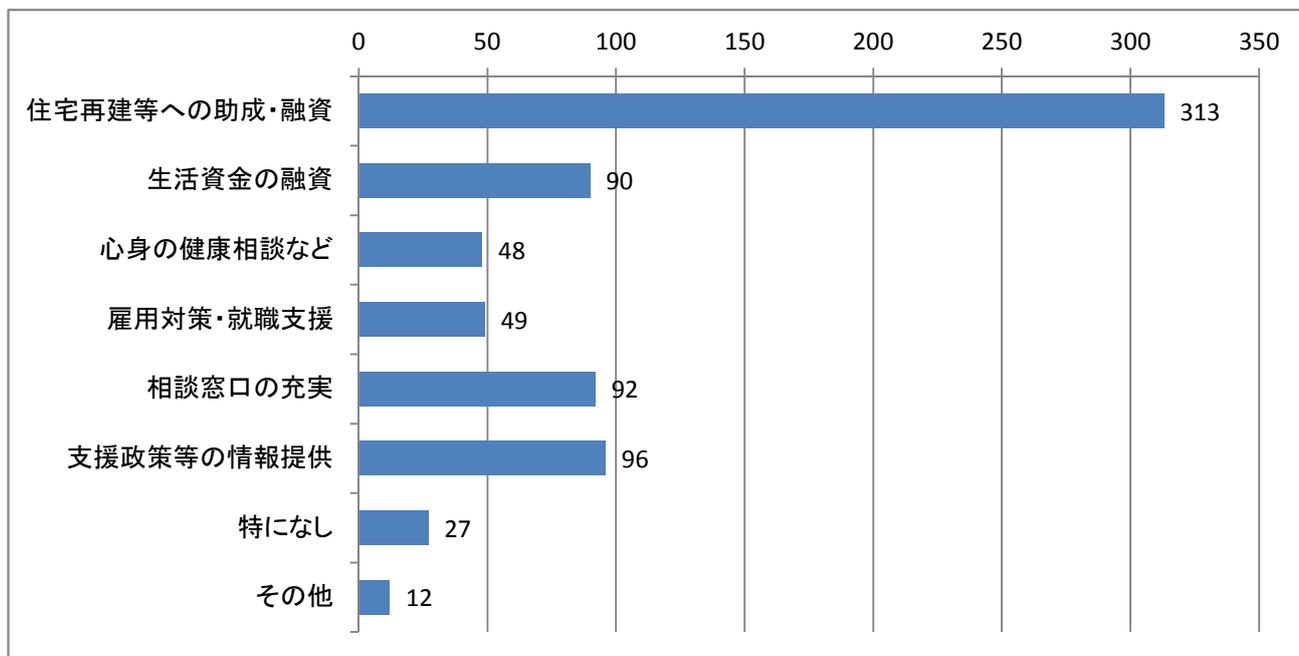
回答項目		回答数	構成比
(1)	現在の住宅を補修	379	85.7%
(2)	被災した住宅の敷地内に再建設	7	1.6%
(3)	市内の別の場所に住宅を建設・購入	3	0.7%
(4)	市外に移転して住宅を建設・購入	0	0.0%
(5)	市内の賃貸住宅・公営住宅等に入居	1	0.2%
(6)	市外の賃貸住宅・公営住宅等に入居	0	0.0%
(7)	今後の見込み・予定がたっていない	41	9.3%
(8)	その他（軽微な被害のため現状のまま）	11	2.5%
計		442	100.0%



被災した住宅の再建方法ですが、「現在の住宅を補修」（379人）が最も多いですが、「今後の見込み・予定がたっていない」（41人）の割合も回答者の約1割近くに上ります。

問11 被災者の支援として、どのようなことを望みますか。

回答項目		回答数	構成比
(1)	住宅再建等への助成・融資	313	43.1%
(2)	生活資金の融資	90	12.4%
(3)	心身の健康相談など	48	6.6%
(4)	雇用対策・就職支援	49	6.7%
(5)	相談窓口の充実	92	12.7%
(6)	支援政策等の情報提供	96	13.2%
(7)	特になし	27	3.7%
(8)	その他	12	1.7%
	計	727	100.0%



被災者に対する支援として、「住宅再建等への助成・融資」(313人)が特出して、高い割合になっています。「支援政策等の情報提供」(96人)、「相談窓口の充実」(92人)、「生活資金の融資」(90人)の順で次に続いています。

問12 震災からの復興や今後のまちづくりについてなど、ご意見・ご提案等がありましたらご記入をお願いします。

回答項目		回答数	構成比
(1)	記述あり	298	37.5%
	無回答	496	62.5%
	計	794	100.0%

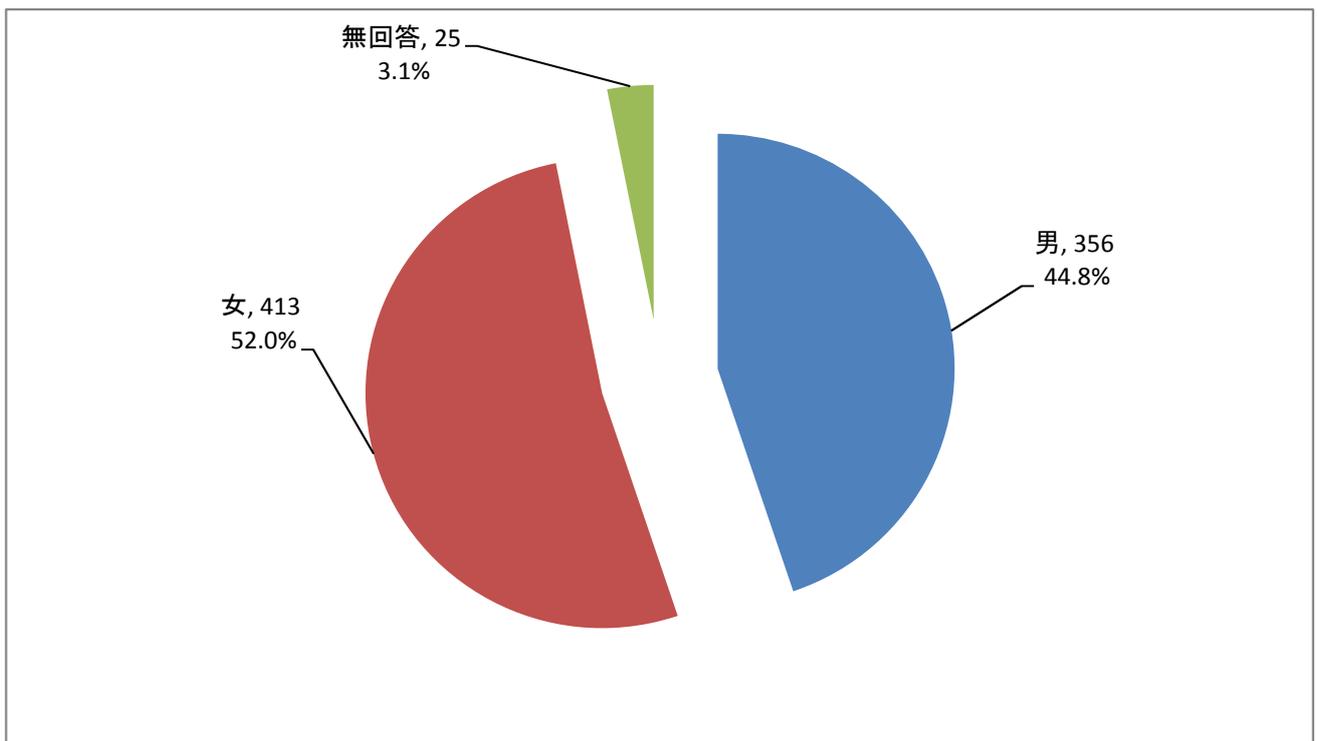
◆意見・提案の主な項目別の件数

	区 分	件数	構成比(%)
1	被災者支援（住宅、生活再建、医療、保健、福祉）	48	12.7%
2	放射性物質対策	21	5.6%
3	産業振興（農業、商工業、観光、イベント）	33	8.8%
4	町並み	17	4.5%
5	液状化対策	12	3.2%
6	道路、河川、上下水道、ライフライン全般、公共施設	76	20.2%
7	防災体制	54	14.3%
8	情報提供	22	5.8%
9	まちづくり、復興への提言全般	66	17.5%
10	その他	28	7.4%
	計	377	100.0%

※複数の意見、提案をいただいているケースがあるため、回答数と件数は一致しません。

問13-① 性別

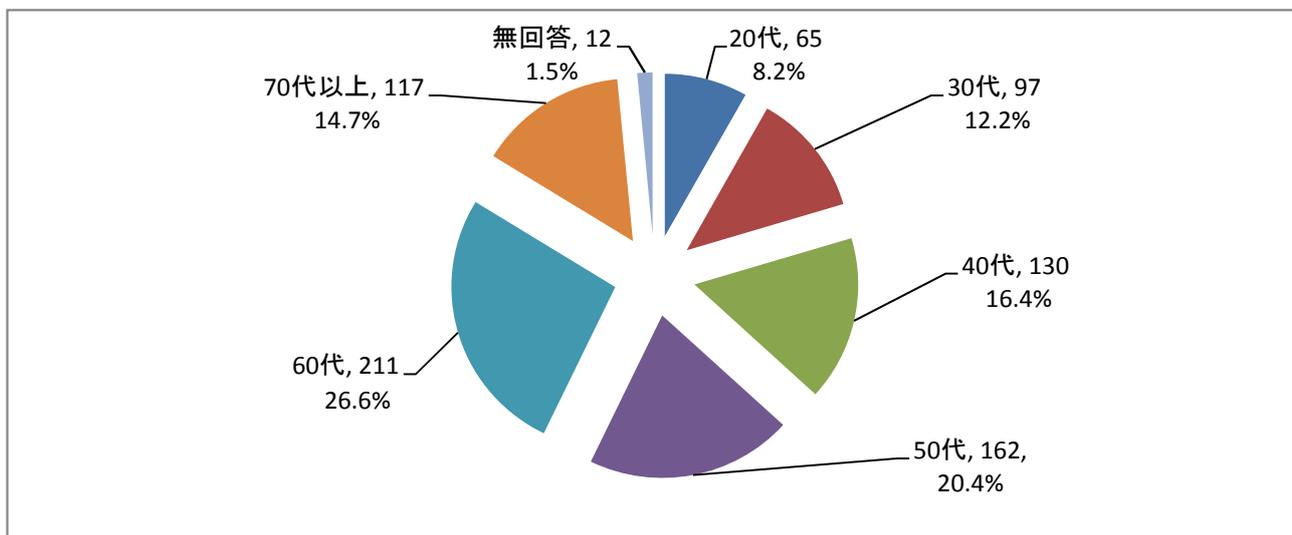
回答項目		回答数	構成比
(1)	男	356	44.8%
(2)	女	413	52.0%
	無回答	25	3.1%
	計	794	100.0%



回答者の性別は、「男性」44.8%、「女性」52.0%と女性の割合が高くなっています。

問13-② 年齢

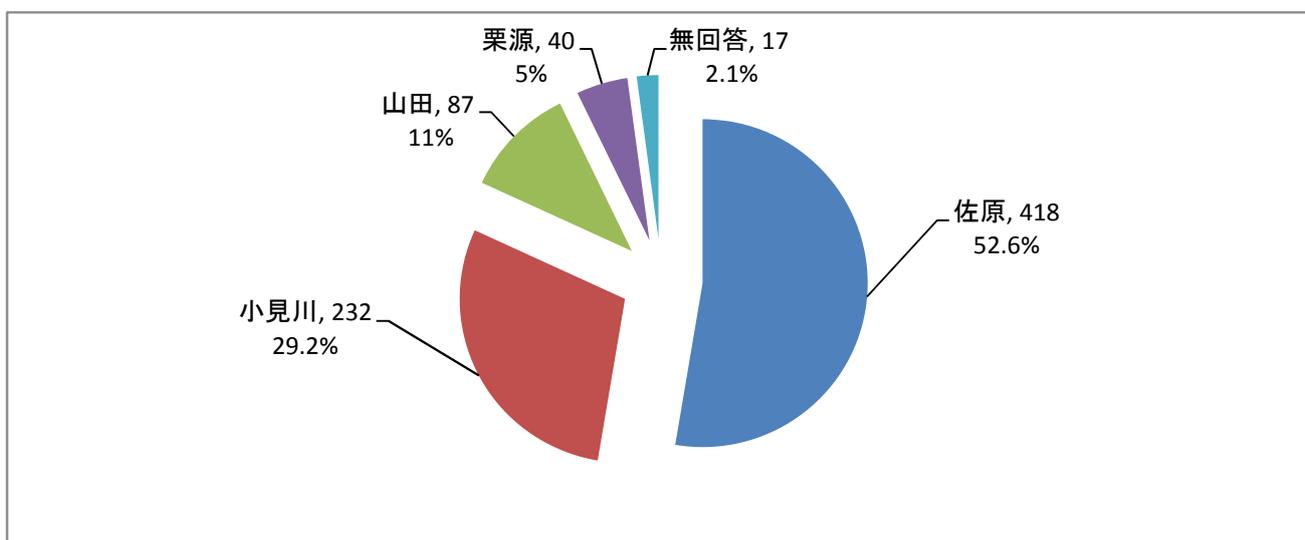
回答項目		回答数	構成比
(1)	20代	65	8.2%
(2)	30代	97	12.2%
(3)	40代	130	16.4%
(4)	50代	162	20.4%
(5)	60代	211	26.6%
(6)	70代以上	117	14.7%
	無回答	12	1.5%
	計	794	100.0%



回答者の年代は、「60代」が26.6%と最も多い割合を占め、続いて、「50代」20.4%、40代16.4%となっています。

問13-③-1 居住地①

回答項目		回答数	構成比
(1)	佐原	418	52.6%
(2)	小見川	232	29.2%
(3)	山田	87	11.0%
(4)	栗源	40	5.0%
	無回答	17	2.1%
	計	794	100.0%



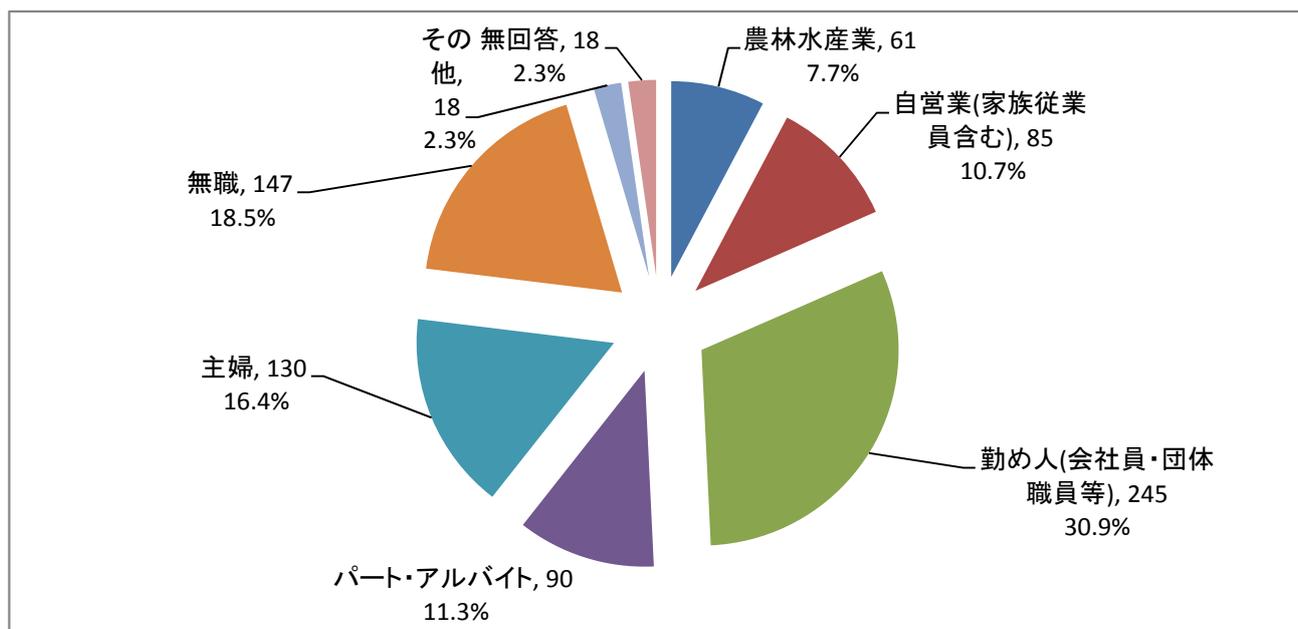
回答者の居住地は、「佐原」52.6%、「小見川」29.2%、「山田」11%、「栗源」5%となっています。ほぼ、住民基本台帳の人口と同じ割合になっています。

問13-③-2 居住地②

回答項目		回答数	構成比
(1)	香取	67	8.4%
(2)	香西	36	4.5%
(3)	東大戸	36	4.5%
(4)	津宮	18	2.3%
(5)	大倉	17	2.1%
(6)	新島	21	2.6%
(7)	瑞穂	29	3.7%
(8)	佐原（新宿）	84	10.6%
(9)	佐原（本宿）	42	5.3%
(10)	北佐原	23	2.9%
(11)	中央	90	11.3%
(12)	北	49	6.2%
(13)	西	25	3.1%
(14)	東	14	1.8%
(15)	南	14	1.8%
(16)	八都	30	3.8%
(17)	府馬	16	2.0%
(18)	山倉	25	3.1%
(19)	栗源	18	2.3%
(20)	沢	7	0.9%
(21)	高萩	11	1.4%
	無回答	122	15.4%
	計	794	100.0%

問13-④ 職業

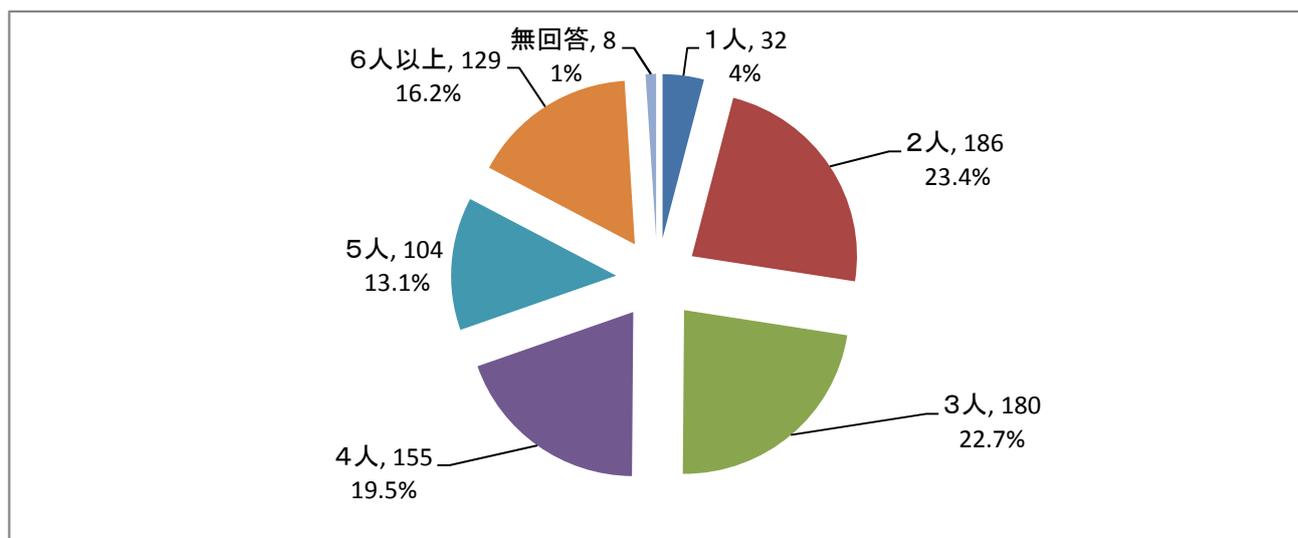
回答項目		回答数	構成比
(1)	農林水産業	61	7.7%
(2)	自営業(家族従業員含む)	85	10.7%
(3)	勤め人(会社員・団体職員等)	245	30.9%
(4)	パート・アルバイト	90	11.3%
(5)	主婦	130	16.4%
(6)	無職	147	18.5%
(7)	その他	18	2.3%
	無回答	18	2.3%
	計	794	100.0%



回答者の職業は、「勤め人」30.9%が最も多い割合を占め、次いで「無職」18.5%、「主婦」16.4%の順になっています。

問13-⑤ 家族構成

回答項目		回答数	構成比
(1)	1人	32	4.0%
(2)	2人	186	23.4%
(3)	3人	180	22.7%
(4)	4人	155	19.5%
(5)	5人	104	13.1%
(6)	6人以上	129	16.2%
	無回答	8	1.0%
	計	794	100.0%



回答者の家族構成は、「2人」23.4%、「3人」22.7%、「4人」19.5%、「6人以上」16.2%の順となっています。

市民アンケート集計結果概要

□アンケートの実施概要

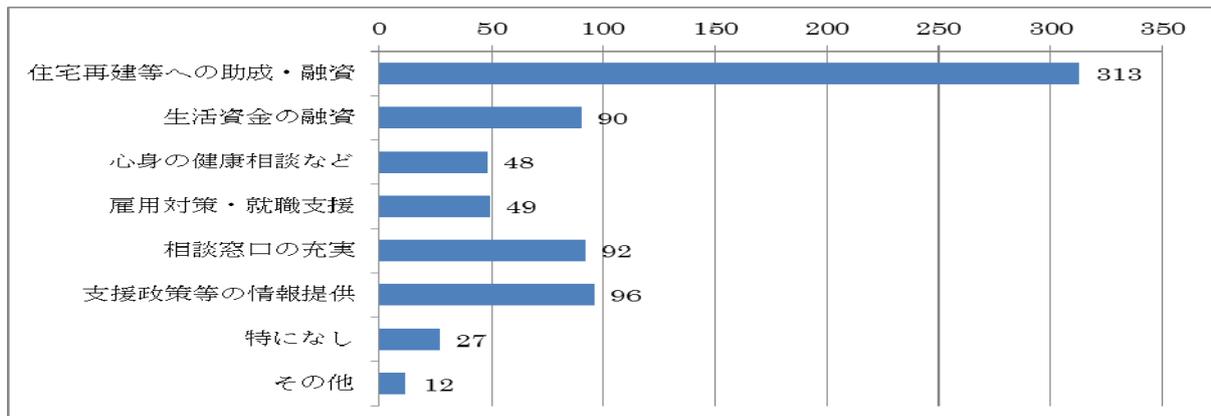
1. 調査対象：香取市在住の 20 歳以上（無作為抽出）
2. 調査方法：郵送による
3. 実施期間：平成 23 年 6 月 20 日（月）～7 月 4 日（月）
4. 回収率：39.7%（配布数 2000 回答数 794）

○被災者の状況について

- ・軽微な被害を含め、自宅や勤務先等で何らかの被災をした人の割合は、回答者の約 8 割(685 人)に上っています。
- ・被災したとする人の大多数 (97.2%) が、震災前と同じ住居に住んでいます。
- ・被災した住宅の再建方法ですが、85.7% (372 人) が「現在の住宅を補修」し生活すると回答しています。但し、「今後の見込み・予定がたっていない」とする回答も 9.3%(41 人)ありました。

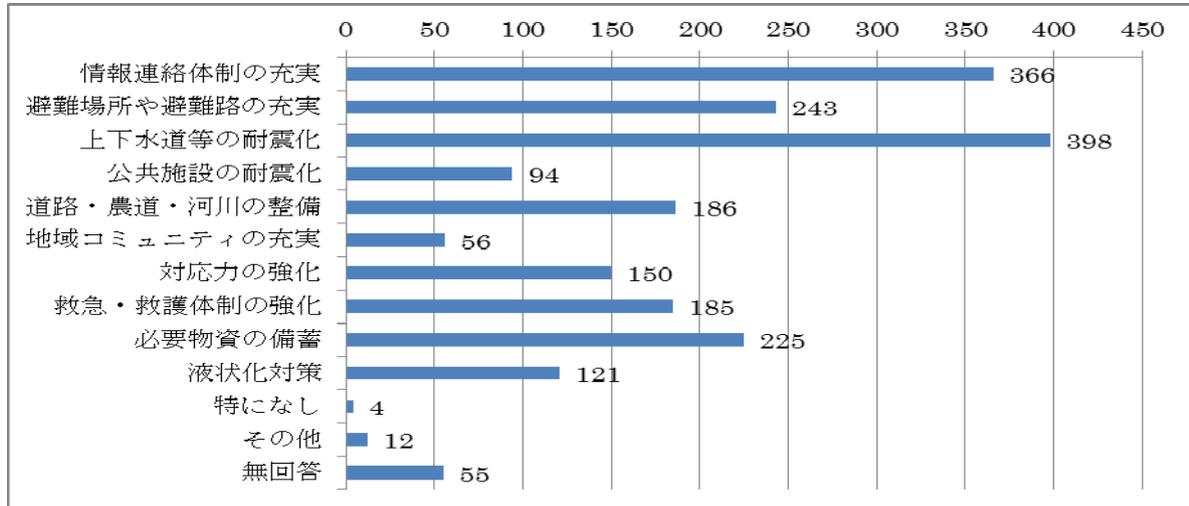
○被災者支援について

- ・被災者に対する支援として、「住宅再建等への助成・融資」(313 人、43.1%) が特出して、高い割合になっています。



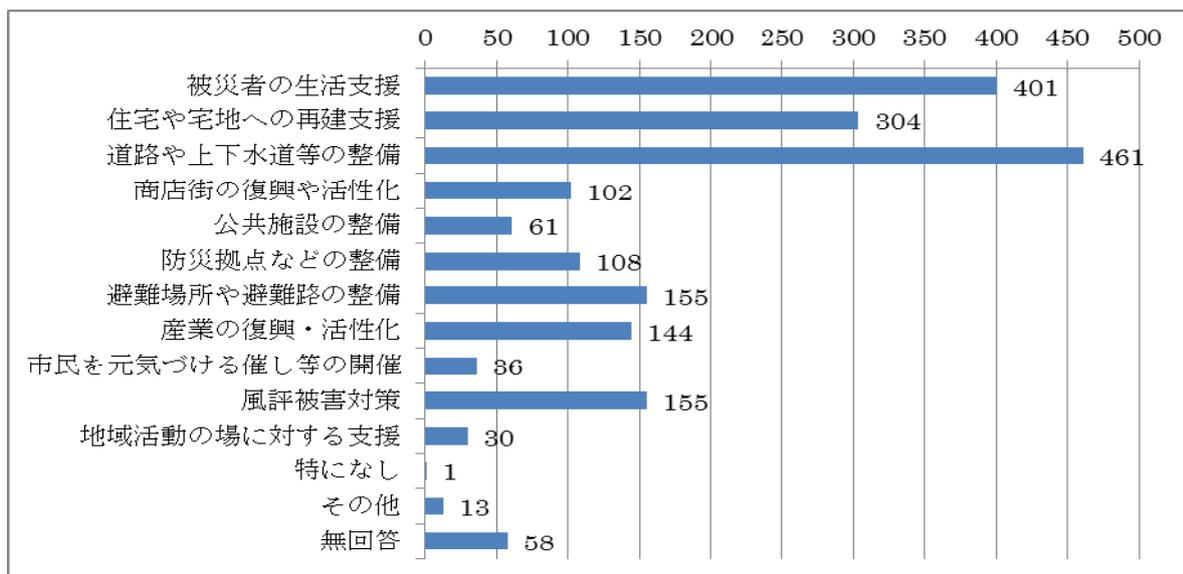
○市の大規模災害への備えについて

- ・大規模災害に備え市が日頃より充実させていく必要があるものとして、「上下水道等の耐震化」(398人、19.0%)、「情報連絡体制の充実」(366人、17.5%)の2つの項目が高い割合になっています。その次に、「避難場所や避難路の充実」(243人、11.6%)、「必要物資の備蓄」(225人、10.7%)の順になっています。



○市の復興施策について

- ・市の復興を進めるうえで、特に重要と考えるものですが、「道路や上下水道の整備」(461人、22.7%)が最も高い割合を示しています。また、「被災者の生活支援」(401人、19.8%)、「住宅や宅地への再建支援」(304人、15.0%)などの被災者支援に関しても高い割合を示しています。



「問 12」への主な意見、提言（抜粋）

1 被災者支援

- ・被災者が早く普通の生活が出来る様早い対応をお願いします。
- ・地震や液状化で被害を受けた方々に手厚い支援を望みます。
- ・市として第一にやっていただきたい事は、被災された方々への金銭を含めた支援です。「財政難」なのでと報道されていましたが、国、県に協力を求め、一刻も早くお願いします。
- ・心のケアが必要な人がいる。個人情報絶対に守れる立場の人が相談を受けてくれることを望みます。

2 放射性物質対策

- ・市として放射能の数値を計測し防災無線等を使い公表して欲しいと思います。
- ・家族の中に小さい子供がいます。現在、放射能による内部被ばくが心配です。野菜などの放射性物質の検査や保育園の園庭、小学校の校庭の放射線量の測定を定期的に続けホームページや広報で発表していただきたいと思います。

3 産業振興

- ・農地は生産の基盤ですので、よりすみやかな対応をお願いしたいと思います。
- ・震災のために閉店されるような店が出ないよう「1～2年の辛抱」だと思えるよう、支援をして頂きたいです。
- ・お祭りや花火大会などの催事は中止せずに復興へ向けての良いアクションへとつなげてほしいです。

4 町並み

- ・小野川沿いの景観については、早急に復旧してもらいたい。
- ・街のシンボルである小野川の周辺の耐震を充実してほしいと考えます。

5 液状化対策

- ・地盤工学の専門家に依頼し、液状化についての対策、工法等を検討してもらい、今後の住宅復旧と上下水道などライフラインの耐震化に向けた対策を実施すべき。

6 道路、河川、上下水道、ライフライン全般、公共施設

- ・一日も早い道路、側溝の整備をお願いしたい。
- ・液状化とした道路を早く復興して下さい。
- ・地震で堤防に亀裂やヒビが入っているのが大変心配です。台風や大雨で今後、利根川や他の河川が決壊したりしないか不安です。調査と補強をお願いします。
- ・上下水道を震災に強い樹脂製に更新するなどインフラを地震に強い構造とする。
- ・今回ほど電気や上下水道などのライフラインの大切さを感じたことはなかった。震災に対して強い、ライフラインの構築をお願いします。
- ・小中学校、保育園、幼稚園の耐震化を早急に行ってほしい。

7 防災体制

- ・今回の災害を教訓とし、災害に対するさらなる対策の強化が必要。
- ・防災無線の放送が聞き取りにくいので、設置数を増加させる等、早急に対処されたい。
- ・防災無線が聞き取れない地域への個別受信機の配布など対応してください。
- ・避難場所や避難路の標示、標識等を設置して欲しい。

8 情報提供

- ・正しい情報の早急な提供をお願い致します。
- ・今回の震災で、市から発信される情報が届きにくい、伝わりにくいと感じた。誰でもわかりやすい伝達方法での情報発信をお願いします。

9 まちづくり、復興への提言全般

- ・市役所だけでは対応しきれない事は、市民で協力して乗りきらなければならず、日頃から情報交換が出来たらスムーズに対応出来ると思います。
- ・自治会単位に、自助力を高める市の支援（費用）が必要。
- ・太陽光発電等自然エネルギー活用を積極的に公共施設に設置。各家庭にもパネル普及のため市も後押しをお願いしたい。
- ・復興に関して、市としての優先順位を早く、明確に市民に提示すべき。
- ・香取市の災害も多大で元通りになるまでには、長期に渡ると考えられます。焦って急いで表面だけを繕わないで着実に進めてほしい。

「香取市災害復興計画 市民アンケート」(「居住地①」を列項目にした)クロス集計表

1 「居住地」と「あなたのお宅では、今回の震災でどのような被害がありましたか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
被害は無かった	182	20.9%	83	17.4%	54	21.5%	20	21.5%	20	47.6%	5	50.0%
軽微な被害(生活が続けられた)	329	37.7%	167	35.1%	110	43.8%	41	44.1%	9	21.4%	2	20.0%
家屋や地盤の一部が損壊した	189	21.7%	122	25.6%	43	17.1%	17	18.3%	6	14.3%	1	10.0%
家屋や地盤に大きな被害がでた	50	5.7%	35	7.4%	10	4.0%	3	3.2%	1	2.4%	1	10.0%
仕事場・勤務先等が被害を受けた	73	8.4%	45	9.5%	21	8.4%	5	5.4%	2	4.8%	0	0.0%
その他	44	5.0%	23	4.8%	10	4.0%	6	6.5%	4	9.5%	1	10.0%
無回答	5	0.6%	1	0.2%	3	1.2%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
合計	872	100.0%	476	100.0%	251	100.0%	93	100.0%	42	100.0%	10	100.0%
回答者数(合計-無回答)	867		475		248		92		42		10	

佐原地区が他の地区と比較し、被害の程度が大きいと回答した割合が高くなっています。
栗源地区では、約半数が被害が無かったとの回答であり、香取市内でも被害の状況が大きく違うことがわかります。

2 「居住地」と「震災に伴い、現在、不安に感じる事・困っていることはありますか。（3つまで）」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
生活再建の見通し	33	2.1%	17	2.0%	14	3.0%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
余震・二次被害の危険性	569	35.6%	302	35.9%	161	34.1%	66	37.7%	28	37.8%	12	34.3%
居住環境の悪化	121	7.6%	66	7.8%	41	8.7%	8	4.6%	2	2.7%	4	11.4%
健康・体調の悪化	104	6.5%	48	5.7%	35	7.4%	13	7.4%	4	5.4%	4	11.4%
雇用（職を失った）	11	0.7%	6	0.7%	3	0.6%	1	0.6%	1	1.4%	0	0.0%
放射性物質・原発	529	33.1%	271	32.2%	153	32.4%	61	34.9%	33	44.6%	11	31.4%
収入の減少	95	5.9%	57	6.8%	26	5.5%	9	5.1%	3	4.1%	0	0.0%
特になし	64	4.0%	32	3.8%	21	4.4%	8	4.6%	1	1.4%	2	5.7%
困っている事があるが、どこ（誰）に相談したらいいかわからない。	19	1.2%	11	1.3%	4	0.8%	3	1.7%	0	0.0%	1	2.9%
その他	33	2.1%	22	2.6%	8	1.7%	2	1.1%	0	0.0%	1	2.9%
無回答	19	1.2%	9	1.1%	6	1.3%	2	1.1%	2	2.7%	0	0.0%
合計	1,597	100.0%	841	100.0%	472	100.0%	175	100.0%	74	100.0%	35	100.0%

回答者数（合計－無回答）

1,578

832

466

173

72

35

「生活再建の見通し」や「居住環境の悪化」について、佐原地区、小見川地区で数値が高いのは、液状化などにより被害が大きかったためと思われます。

「放射性物質・原発」について、栗源地区で他の地区より10ポイント以上高い数値が出ていますが、第1次産業従事者が多いため、農産物等への影響を心配していると推察されます。

3 「居住地」と「今回の震災に関し、市の情報を主に何で確認しましたか。（3つまで）」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
防災行政無線（メール配信を含む）	363	19.4%	168	16.9%	129	23.9%	43	20.5%	16	16.5%	7	21.2%
広報かとり（震災支援号含む）	444	23.7%	240	24.2%	130	24.1%	46	21.9%	22	22.7%	6	18.2%
市ホームページ	86	4.6%	58	5.8%	21	3.9%	5	2.4%	2	2.1%	0	0.0%
回覧・配布文書	117	6.3%	79	8.0%	26	4.8%	8	3.8%	2	2.1%	2	6.1%
市役所等への電話問合せ	35	1.9%	21	2.1%	7	1.3%	5	2.4%	1	1.0%	1	3.0%
人づて（口コミ）	302	16.1%	166	16.7%	82	15.2%	32	15.2%	14	14.4%	8	24.2%
テレビ・ラジオ	282	15.1%	137	13.8%	81	15.0%	38	18.1%	20	20.6%	6	18.2%
新聞・雑誌等	140	7.5%	67	6.8%	39	7.2%	18	8.6%	15	15.5%	1	3.0%
インターネット（携帯サイトを含む）	44	2.4%	28	2.8%	7	1.3%	5	2.4%	3	3.1%	1	3.0%
確認できなかった	26	1.4%	12	1.2%	7	1.3%	5	2.4%	1	1.0%	1	3.0%
その他	17	0.9%	10	1.0%	4	0.7%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	16	0.9%	6	0.6%	7	1.3%	2	1.0%	1	1.0%	0	0.0%
合計	1,872	100.0%	992	100.0%	540	100.0%	210	100.0%	97	100.0%	33	100.0%
回答者数（合計－無回答）	1,856		986		533		208		96		33	

小見川地区で防災行政無線からの情報が他の地区より高い数値を示したのは、個別受信機を原則として全戸配布しているためと思われます。

4 「居住地」と「今回の震災で、これまでの市の初期対応・応急対応についてどうお考えですか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よく対応できていた	58	7.3%	37	8.9%	8	3.4%	10	11.5%	2	5.0%	1	5.9%
おおむね対応できていた	397	50.0%	217	51.9%	112	48.3%	41	47.1%	18	45.0%	9	52.9%
いま一つ対応できていなかった（いま	222	28.0%	103	24.6%	81	34.9%	26	29.9%	9	22.5%	3	17.6%
まったく対応できていなかった（まっ	33	4.2%	14	3.3%	11	4.7%	4	4.6%	1	2.5%	3	17.6%
無回答	84	10.6%	47	11.2%	20	8.6%	6	6.9%	10	25.0%	1	5.9%
合計	794	100.0%	418	100.0%	232	100.0%	87	100.0%	40	100.0%	17	100.0%
回答者数（合計－無回答）	710		371		212		81		30		16	

5 「居住地」と「大規模災害に備え、市民の皆さんが、日頃より充実させていく必要があるとお考えのことはありますか。（3つまで）」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
緊急時連絡体制の確認	479	24.1%	232	21.9%	149	25.6%	58	27.0%	29	29.3%	11	28.2%
避難場所や避難路の確認	436	21.9%	225	21.3%	132	22.7%	48	22.3%	25	25.3%	6	15.4%
建物の耐震化	246	12.4%	132	12.5%	68	11.7%	28	13.0%	9	9.1%	9	23.1%
敷地の液状化対策	114	5.7%	78	7.4%	27	4.6%	5	2.3%	1	1.0%	3	7.7%
防災訓練等の実施・参加	71	3.6%	38	3.6%	22	3.8%	7	3.3%	3	3.0%	1	2.6%
必要物資の備蓄	433	21.7%	229	21.7%	126	21.7%	49	22.8%	24	24.2%	5	12.8%
地域コミュニティの充実	144	7.2%	84	7.9%	37	6.4%	15	7.0%	6	6.1%	2	5.1%
特になし	7	0.4%	3	0.3%	2	0.3%	1	0.5%	0	0.0%	1	2.6%
その他	14	0.7%	9	0.9%	3	0.5%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	47	2.4%	27	2.6%	15	2.6%	2	0.9%	2	2.0%	1	2.6%
合計	1,991	100.0%	1,057	100.0%	581	100.0%	215	100.0%	99	100.0%	39	100.0%
回答者数（合計－無回答）	1,944		1,030		566		213		97		38	

「敷地の液状化対策」では、液状化被害が大きかった佐原地区、小見川地区が他の地区と比較し高くなっています。

6 「居住地」と「大規模災害に備え、市が日頃より充実させていく必要があるとお考えのことはありますか。（3つまで）」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
情報連絡体制の充実	366	17.5%	167	15.1%	114	18.5%	51	22.8%	24	23.1%	10	21.7%
避難場所や避難路の充実	243	11.6%	122	11.0%	78	12.7%	23	10.3%	13	12.5%	7	15.2%
上下水道等の耐震化	398	19.0%	204	18.5%	127	20.6%	46	20.5%	14	13.5%	7	15.2%
公共施設の耐震化	94	4.5%	58	5.2%	22	3.6%	7	3.1%	5	4.8%	2	4.3%
道路・農道・河川の整備	186	8.9%	125	11.3%	37	6.0%	15	6.7%	3	2.9%	6	13.0%
地域コミュニティの充実	56	2.7%	23	2.1%	17	2.8%	8	3.6%	6	5.8%	2	4.3%
対応力の強化	150	7.2%	75	6.8%	48	7.8%	18	8.0%	6	5.8%	3	6.5%
救急・救護体制の強化	185	8.8%	97	8.8%	59	9.6%	15	6.7%	12	11.5%	2	4.3%
必要物資の備蓄	225	10.7%	113	10.2%	71	11.5%	23	10.3%	17	16.3%	1	2.2%
液状化対策	121	5.8%	79	7.1%	27	4.4%	10	4.5%	1	1.0%	4	8.7%
特になし	4	0.2%	1	0.1%	2	0.3%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
その他	12	0.6%	10	0.9%	0	0.0%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	55	2.6%	31	2.8%	14	2.3%	5	2.2%	3	2.9%	2	4.3%
合計	2,095	100.0%	1,105	100.0%	616	100.0%	224	100.0%	104	100.0%	46	100.0%
回答者数（合計－無回答）	2,040		1,074		602		219		101		44	

「上下水道の耐震化」では、今回、断水等の被害が無かった栗源地区の数値が他の地区より低くなっています。
「道路、農道、河川の整備」「液状化対策」について、被害の大きかった佐原地区は高く、被害の少なかった栗源地区は低くなっています。

7 「居住地」と「市の復興を進めるうえで、特にどのようなことが重要だと考えますか。（3つまで）」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
被災者の生活支援	401	19.8%	206	19.1%	118	20.0%	45	21.0%	24	23.8%	8	19.0%
住宅や宅地への再建支援	304	15.0%	177	16.4%	76	12.9%	27	12.6%	16	15.8%	8	19.0%
道路や上下水道等の整備	461	22.7%	249	23.0%	141	23.9%	45	21.0%	16	15.8%	10	23.8%
商店街の復興や活性化	102	5.0%	63	5.8%	26	4.4%	9	4.2%	2	2.0%	2	4.8%
公共施設の整備	61	3.0%	36	3.3%	20	3.4%	3	1.4%	1	1.0%	1	2.4%
防災拠点などの整備	108	5.3%	60	5.6%	28	4.7%	13	6.1%	5	5.0%	2	4.8%
避難場所や避難路の整備	155	7.6%	77	7.1%	51	8.6%	15	7.0%	9	8.9%	3	7.1%
産業の復興・活性化	144	7.1%	79	7.3%	38	6.4%	20	9.3%	5	5.0%	2	4.8%
市民を元気づける催し等の開催	36	1.8%	21	1.9%	7	1.2%	5	2.3%	2	2.0%	1	2.4%
風評被害対策	155	7.6%	62	5.7%	52	8.8%	24	11.2%	14	13.9%	3	7.1%
地域活動の場に対する支援	30	1.5%	13	1.2%	12	2.0%	3	1.4%	2	2.0%	0	0.0%
特になし	1	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	13	0.6%	8	0.7%	4	0.7%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	58	2.9%	30	2.8%	17	2.9%	4	1.9%	5	5.0%	2	4.8%
合計	2,029	100.0%	1,081	100.0%	591	100.0%	214	100.0%	101	100.0%	42	100.0%
回答者数 (合計-無回答)	1,971		1,051		574		210		96		40	

「道路や上下水道等の整備」では、被害の少なかった栗源地区の数値は他の地区より低くなっています。
「風況被害対策」では、山田地区、栗源地区が他の地区より高い数値ですが、第1次産業従事者が多いため、農産物等への影響を心配していると推察されます。

8 「居住地」と「震災時の住居等は、どのようなものでしたか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
持ち家(一戸建)	519	91.7%	274	89.3%	155	93.9%	60	95.2%	21	100.0%	9	90.0%
賃貸アパート・借家など	43	7.6%	30	9.8%	10	6.1%	2	3.2%	0	0.0%	1	10.0%
社宅等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
親戚宅	3	0.5%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
合計	566	100.0%	307	100.0%	165	100.0%	63	100.0%	21	100.0%	10	100.0%
回答者数(合計)	566		307		165		63		21		10	

9 「居住地」と「震災により、住居等に変化はありましたか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
変化なし	505	92.8%	277	92.3%	143	93.5%	60	96.8%	20	100.0%	5	55.6%
応急仮設住宅に転居	1	0.2%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
賃貸アパート・借家などに転居	4	0.7%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%
社宅等に転居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
親戚宅に転居	6	1.1%	2	0.7%	4	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	28	5.1%	17	5.7%	6	3.9%	2	3.2%	0	0.0%	3	33.3%
合計	544	100.0%	300	100.0%	153	100.0%	62	100.0%	20	100.0%	9	100.0%
回答者数(合計)	544		300		153		62		20		9	

10 「居住地」と「被災した住宅の再建方法(見込み・予定)はどうされますか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
現在の住宅を補修	374	83.9%	216	85.7%	98	80.3%	44	83.0%	11	91.7%	5	71.4%
被災した住宅の敷地内に再建設	7	1.6%	4	1.6%	3	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
市内の別の場所に住宅を建設・購入	3	0.7%	2	0.8%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
市外に移転して住宅を建設・購入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
市内の賃貸住宅・公営住宅等に入居	1	0.2%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
市外の賃貸住宅・公営住宅等に入居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
今後の見込み・予定がたっていない	38	8.5%	18	7.1%	14	11.5%	5	9.4%	0	0.0%	1	14.3%
その他	23	5.2%	11	4.4%	6	4.9%	4	7.5%	1	8.3%	1	14.3%
合計	446	100.0%	252	100.0%	122	100.0%	53	100.0%	12	100.0%	7	100.0%
回答者数 (合計)	446		252		122		53		12		7	

11 「居住地」と「被災者の支援として、どのようなことを望みますか。」の関係

選択項目	総計		佐原		小見川		山田		栗源		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
住宅再建等への助成・融資	313	43.1%	179	43.9%	89	43.8%	31	39.2%	9	39.1%	5	35.7%
生活資金の融資	90	12.4%	49	12.0%	26	12.8%	9	11.4%	3	13.0%	3	21.4%
心身の健康相談など	48	6.6%	27	6.6%	14	6.9%	4	5.1%	2	8.7%	1	7.1%
雇用対策・就職支援	49	6.7%	27	6.6%	12	5.9%	8	10.1%	1	4.3%	1	7.1%
相談窓口の充実	92	12.7%	49	12.0%	28	13.8%	10	12.7%	5	21.7%	0	0.0%
支援政策等の情報提供	96	13.2%	55	13.5%	22	10.8%	16	20.3%	2	8.7%	1	7.1%
特になし	27	3.7%	15	3.7%	8	3.9%	1	1.3%	1	4.3%	2	14.3%
その他	12	1.7%	7	1.7%	4	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%
合計	727	100.0%	408	100.0%	203	100.0%	79	100.0%	23	100.0%	14	100.0%
回答者数 (合計)	727		408		203		79		23		14	